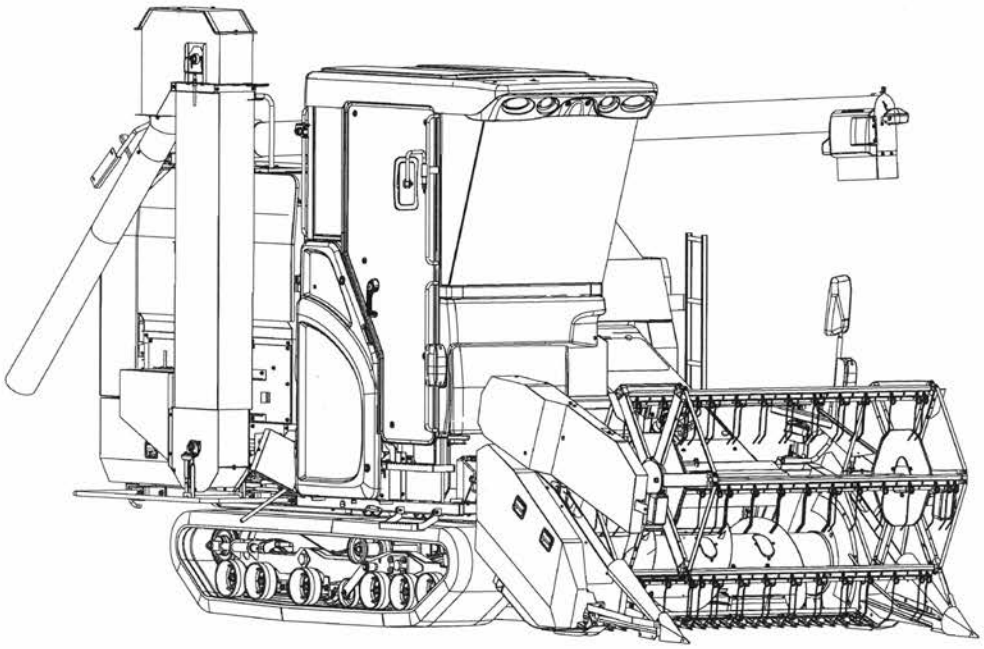
大豆直接排出取付キット

取扱説明書

K-VCH75BHT



ご使用前に必ずお読みください
身近なところに大切に保管してください

●はじめに

この取扱説明書に記載以外の項目については本機の取扱説明書をご覧ください。

・お読みになった後も身近な所に保管し，いつでも読めるようにしてください。
・また，この機械を貸与または譲渡される場合は，この取扱説明書を機械といっしょにお渡しください。

・本書では，安全上重要な事項を⚠で示し，つぎのように表示しています。必ず守ってください。

⚠危険	その警告に従わなかった場合は，死亡または重傷を負うことになるものを示します。
⚠警告	その警告に従わなかった場合は，死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
⚠注意	その警告に従わなかった場合は，ケガを負うおそれのあるものを示します。

・なお，この機械の品質・性能向上あるいは安全のために，使用部品を変更することがあります。その際には本書の内容，およびイラストなどの一部が機械と一致しない場合がありますので，あらかじめご了承ねがいます。

●機械の使用目的について

・このキットは大豆直接排出取付キットを取付けるためのキットです。
・機械はコンバインに取付けて収穫した大豆を排出する作業に使用してください。
・この作業以外には使用しないでください。
・機械を使用目的以外の作業に使用したり，改造した場合は，保証の対象になりません。（詳細は，保証書をご覧ください。）

安全作業のために

1．安全作業のしかた

・安全上の重要な事項を ⚠危険 ⚠警告 ⚠注意 の３段階に分類して説明していますので，よく読んで理解し，安全作業に努めてください。

・なお，この項で説明している安全説明は，**大豆直接排出取付キット**についてのものです。合わせてコンバインの「**安全作業のために**」もお読みください。

必ず守ってください	→ 守らないとこんな事故が！
⚠警告 ◆コンバインに大豆直接排出取付キットを装着したまま，公道を走行しないでください。 ●「道路運送車両法」に違反します。 ◆自動車（トラックなど）での運搬は，コンバイン本機の重量に大豆直接排出取付キットの重量が追加されますので，積載重量を確認してから行ってください。 ◆自動車（トラックなど）での運搬は，バケットケースを収納状態にしてください。	思わぬ事故を引起こす原因となります。

もくじ

大豆直接排出取付キットについて …… 1

1．梱包部品と名称 …… 1

2．取付けかた …… 3

1．バケットコンベア仕組み組替え …… 3

2．本機取付 …… 6

3．使いかた …… 15

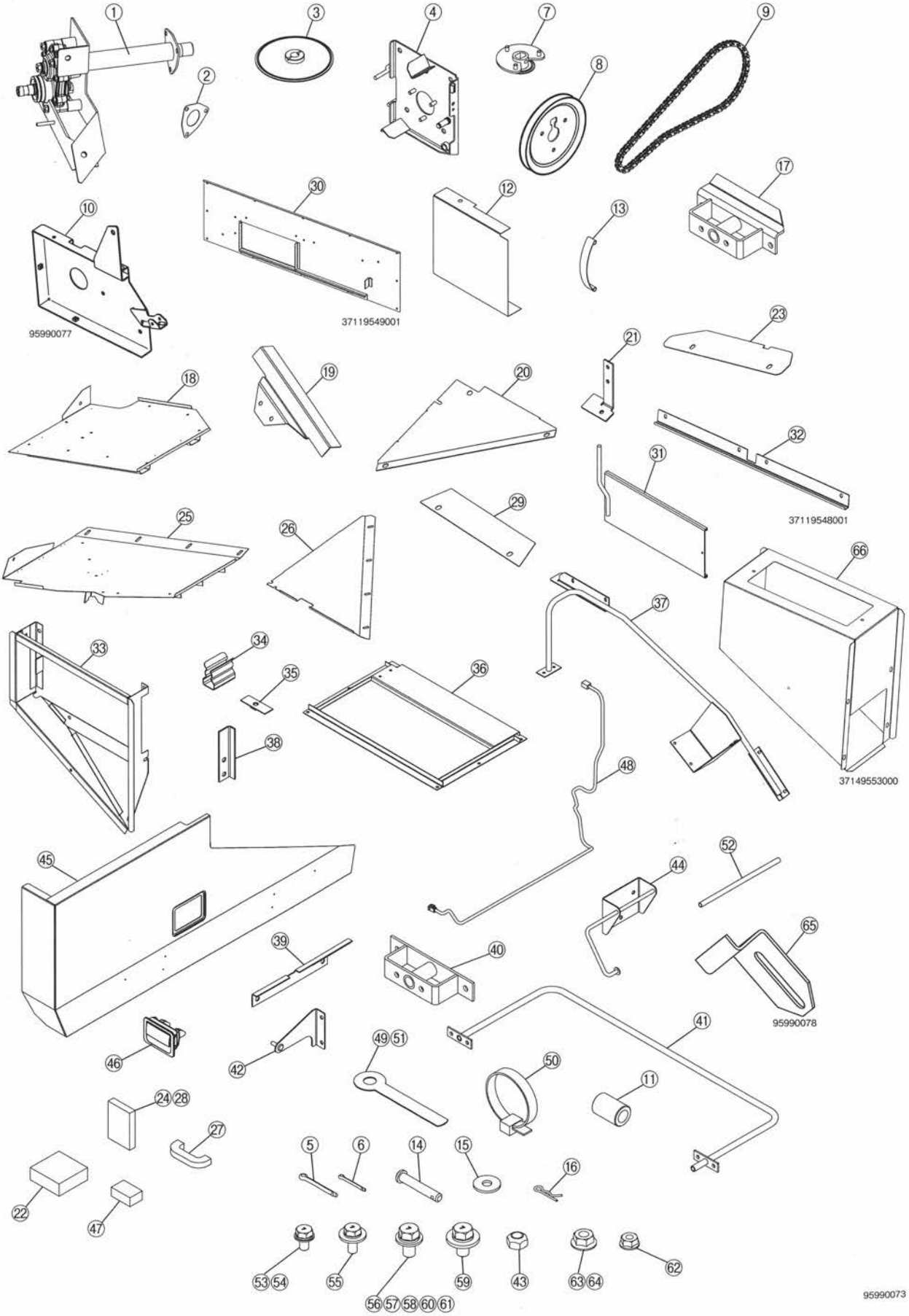
4．キット装着状態でのタンクオープン方法 …… 17

5．バケットケース倒しかた …… 17

6．バケットコンベアチェンの張りの点検，調整のしかた …… 18

大豆直接排出取付キットについて

1．梱包部品と名称



番号	名　　称	数量	備　　考
1	入力ギヤケースASSY	1	
2	スペーサ	1	
3	スプロケット42	1	
4	ブラケット	1	
5	ワリピン	1	3×20
6	ワリピン	1	2.5×16
7	スプロケット14T	1	
8	プーリ180	1	
9	チェン	1	78リンク
10	チェンレール	1	
11	カラー	1	
12	チェンカバー	1	
13	プレート	1	
14	クレビスピン	1	
15	ワッシャ	1	φ18
16	Rピン	1	
17	ブラケット	1	
18	ガイドプレートL1	1	
19	ブラケット	1	
20	ガイドプレートL2	1	
21	ブラケット	1	
22	シール	1	
23	ガイドプレートL3	1	
24	ラバー	1	
25	ガイドプレートR1	1	
26	ガイドプレートR2	1	
27	シール	1	
28	ラバー	1	
29	ガイドプレートR3	1	
30	タンク側板	1	
31	シャッター	1	
32	レール	1	
33	ジョイントカバー	1	
34	スプリング	1	
35	ブラケット	1	
36	ベースフレーム	1	
37	バケットフレーム	1	
38	ストッパ	1	
39	ストッパ	1	
40	ブラケット	1	
41	ガードパイプ	1	
42	ブラケット	1	
43	ロックナット	1	
44	ホルダ	1	
45	サイドカバー	1	
46	ロックハンドル	1	
47	ラバー	1	
48	リードワイヤ	1	
49	クランプ	1	
50	ワイヤバンド	2	
51	クランプ	4	
52	パイプ	1	
53	ボルト	3	M6×12（Sワッシャ+ワッシャ）
54	ボルト	1	M6×12（Sワッシャ）
55	ボルト	1	M6×16（Sワッシャ+大径ワッシャ）
56	ボルト	13	M8×16（Sワッシャ+ワッシャ）
57	ボルト	15	M8×20（Sワッシャ+ワッシャ）
58	ボルト	2	M8×30（Sワッシャ+ワッシャ）
59	ボルト	18	M8×16（Sワッシャ+大径ワッシャ）
60	ボルト	1	M10×25（Sワッシャ+ワッシャ）
61	ボルト	8	M12×30（Sワッシャ+ワッシャ）
62	フランジナット	1	M6セレード有
63	フランジナット	2	M8セレード無
64	フランジナット	3	M8セレード有
65	プレート	1	
66	バケット入口	1	

2. 取付けかた

⚠警告

◆部品を取付けるときは，交通の危険がなく，平坦で安定した場所で行ってください。守らないと，機械が転倒するなど，思わぬ事故の原因になります。

◆部品を取付けるときは，エンジンを停止して，駐車ブレーキをかけ，各レバーを「切」位置にして，回転の停止を確認してから行ってください。守らないと，回転部に巻込まれたり，重大な事故の原因になります。

◆複数で作業するときは，安全を確保するために，キースイッチのキーを抜いてください。

⚠注意

◆点検・整備をするときは，過熱部分が十分に冷めてから行ってください。火傷をするおそれがあります。

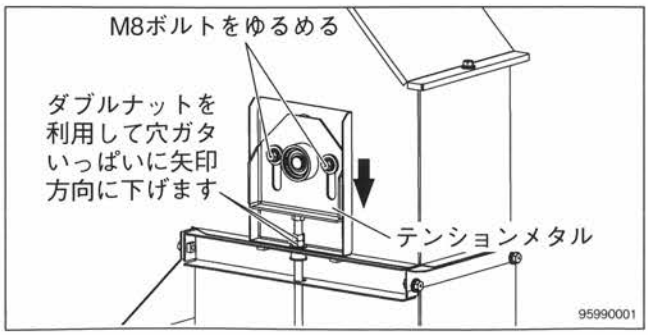
◆大豆直接排出キットは，長尺で重量物（64 kg）のため，取付作業については２人以上で行ってください。

1. バケットコンベア仕組み組替え

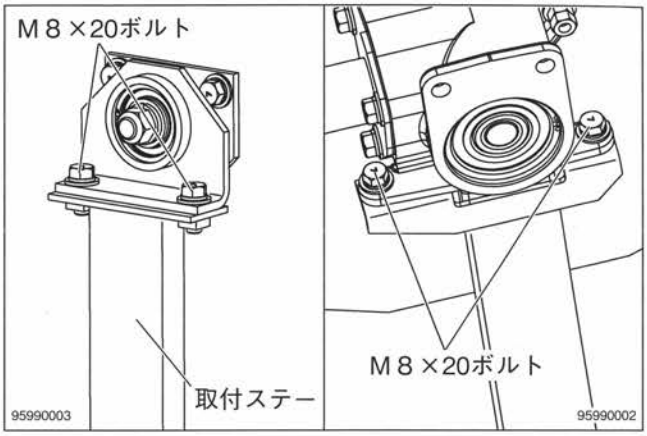
・組替え時に取外した部品は，再度使用することがありますので，なくさないように注意してください。

(1) 大豆直接排出キットのバケットコンベア仕組みバケットコンベアチェン用テンションメタルのＭ８ボルトをゆるめてください。（両側）

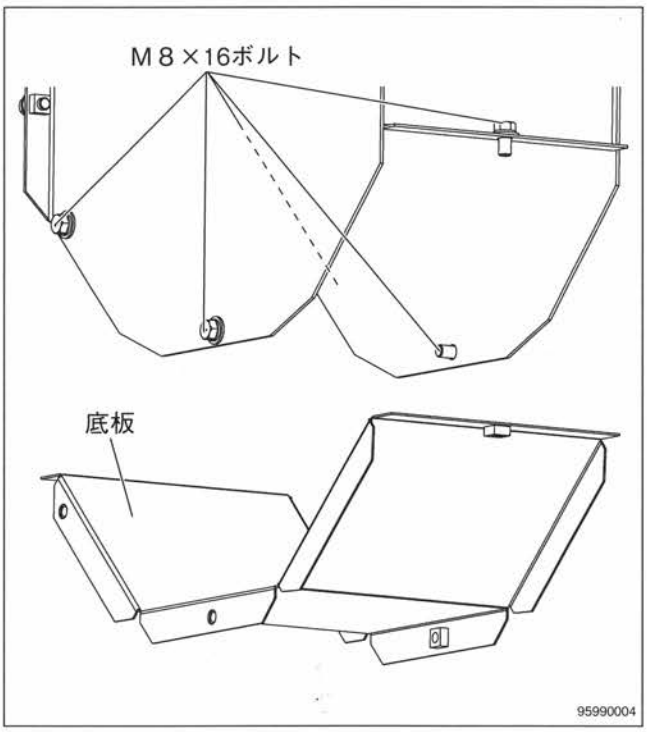
・ダブルナットを使用してテンションメタルを長穴いっぱいに矢印方向に下げます。



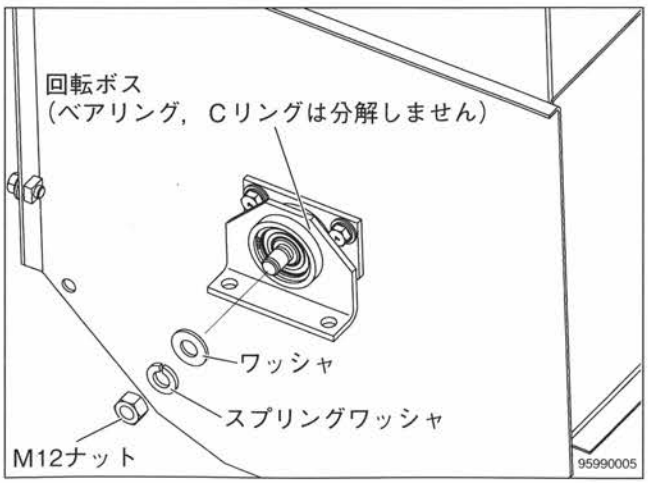
(2) Ｍ８×20ボルト４本を外し，取付ステーを取外します。



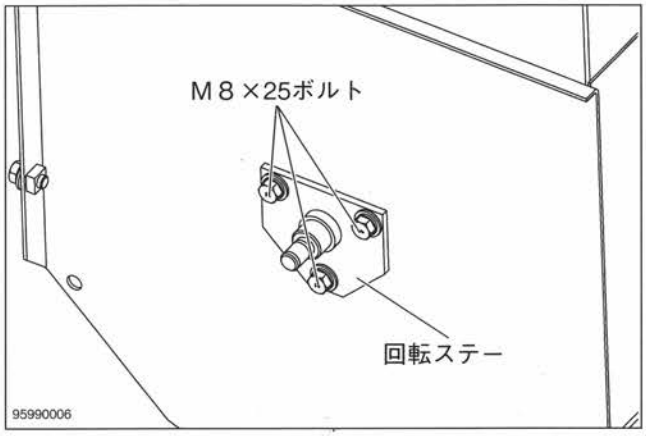
(3) Ｍ８×16ボルト５本を外し，底板を取外します。



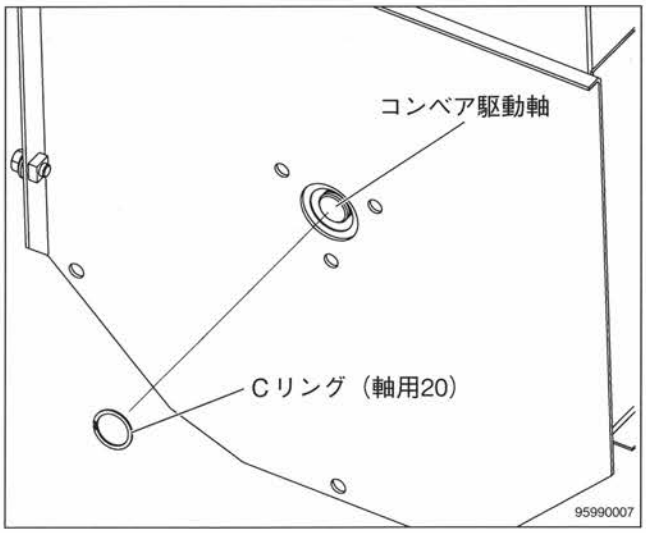
(4) M12ナット，スプリングワッシャ，ワッシャを外し，回転ボスを取外します。



(5) M８×25ボルト３本を外し，回転ステーを取外します。

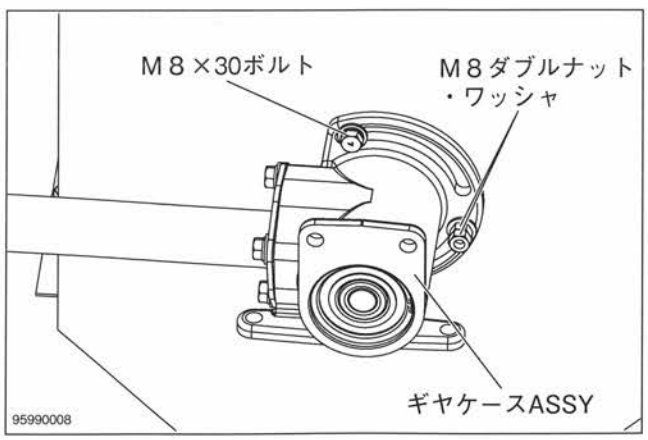


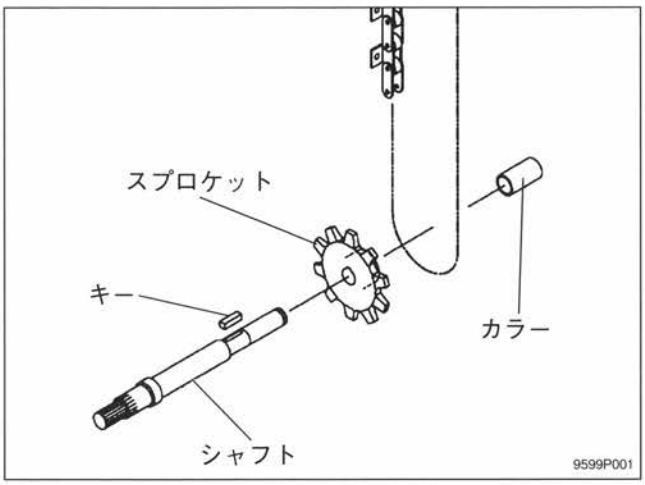
(6) コンベア駆動軸端部のCリング（軸用20）を取外します。



(7) M８×30ボルト，M８ダブルナット，ワッシャを外し，ギヤケースASSYを引き抜きます。

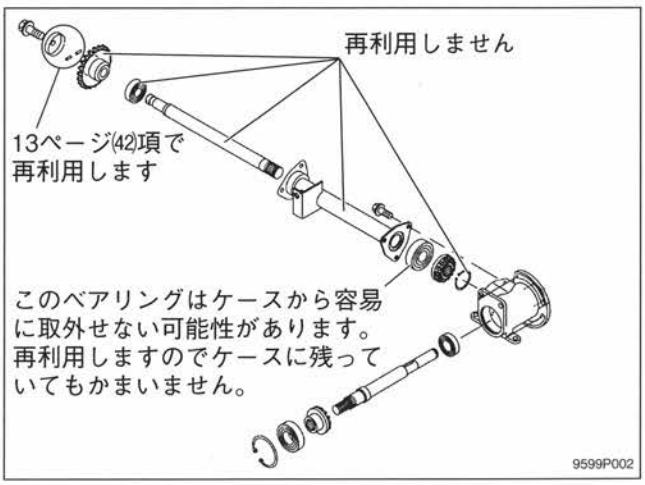
・このとき，ギヤケースASSYのシャフト（チェン駆動軸）に取付けられているキー，スプロケット，カラーも同時に取外します。





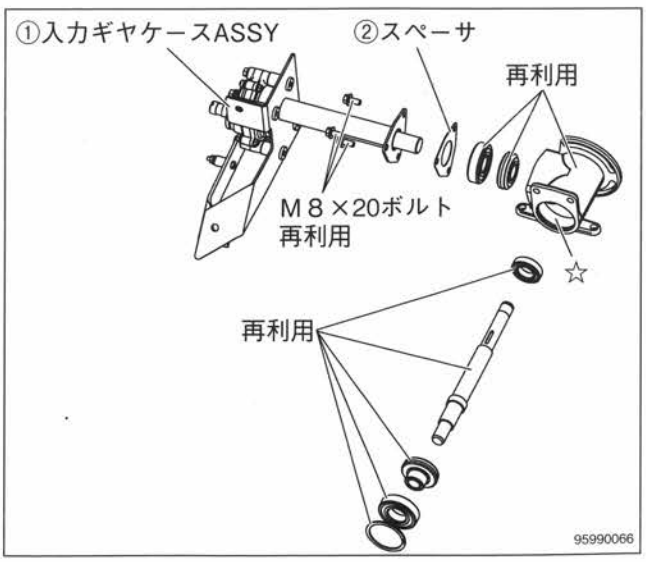
(8) 取外したギヤケースASSYを分解します。

・再利用する部品がありますのでなくさないようにしてください。



(9) 分解したギヤケースASSYと取付キットに梱包されている入力ギヤケースASSYを下記の通り組み立ててください。

☆印ケース内部にはリチウムグリスを充填してください。

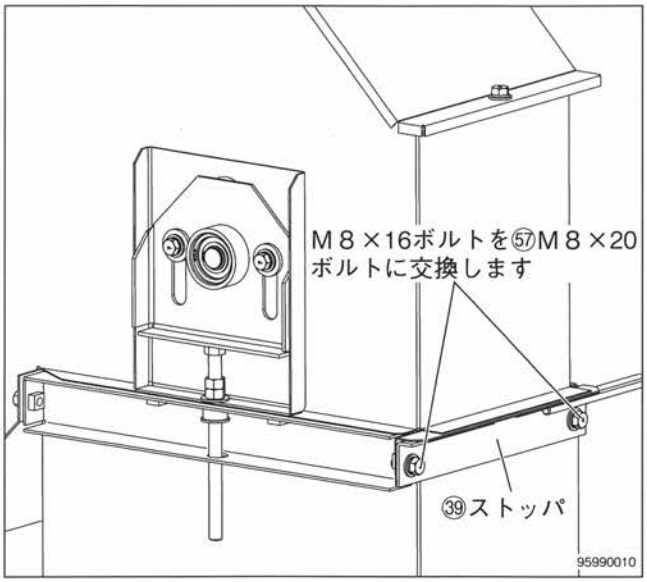


(10) 逆の手順(7)→(2)でギヤケースをバケットコンベア仕組みに取付けてください。

取扱いのポイント

●(7)工程の伝動取付ボルトＭ８×30は仮止めで，ダブルナット部は伝動が回動するように調整してください。

(11) バケットコンベア仕組みに㊴ストッパを取付けてください。



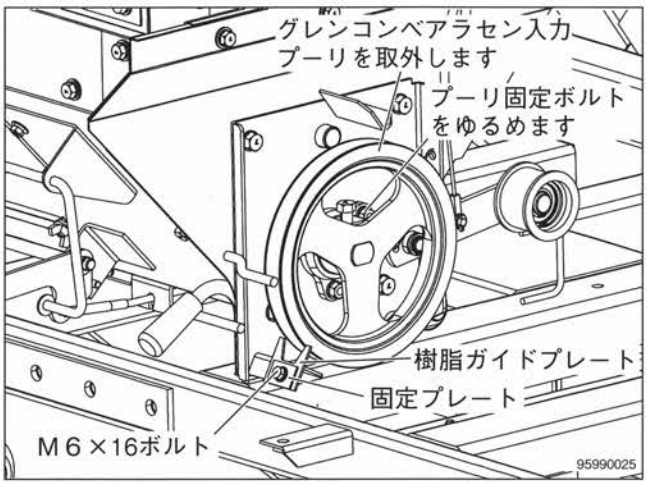
2. 本機取付

⚠注意

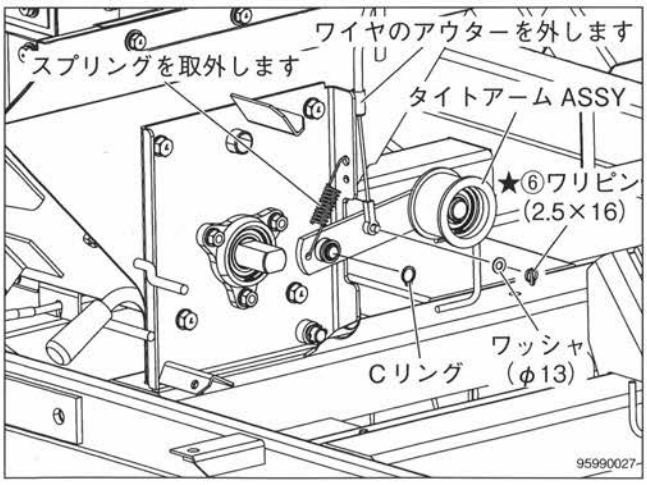
◆取付作業は交通の危険が無く，平坦で安定した場所で行ってください。
◆作業時はエンジンを停止して，駐車ブレーキをかけてください。
◆グレンタンクオープンなどの本機取扱方法は本機取扱説明書を参照してください。
◆大豆直接排出キットは長尺で重量物のため，取付作業については２人以上で行ってください。

(1) グレンタンクを回動してください。(本機取扱説明書を参照してください。)

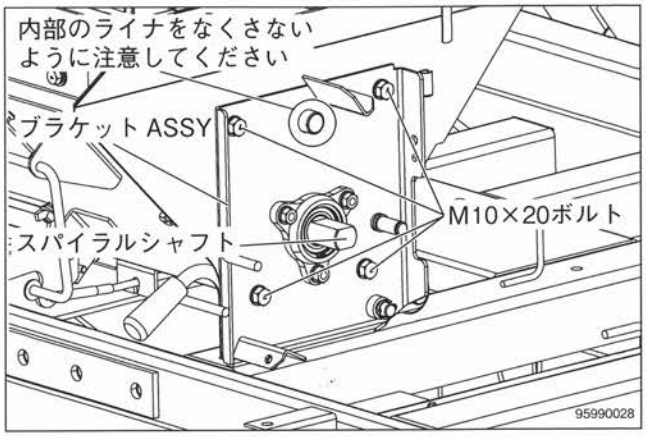
(2) 樹脂ガイドプレートを取外し，グレンコンベアラセン入力プーリを取外します。



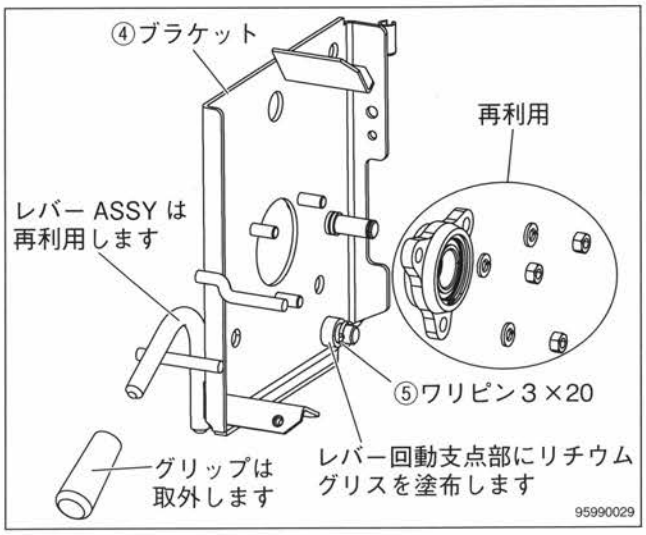
(3) タイトアームASSYを取外します。



(4) ブラケットASSYを取外してください。このとき「**スパイラルシャフト**」を抜かないように注意してください。

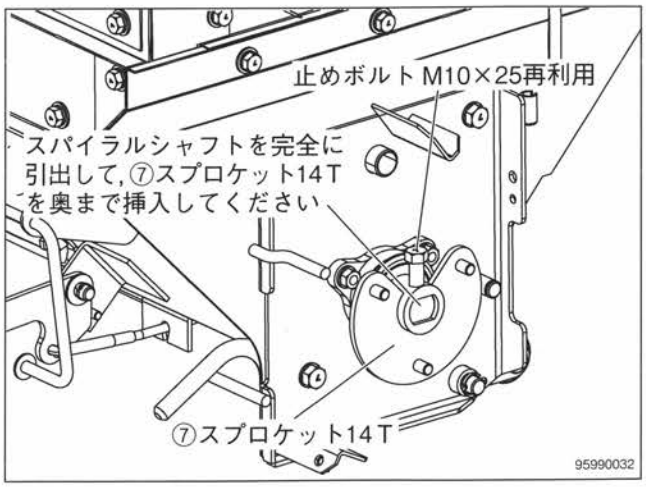


(5) ブラケットASSYを組替えてください。

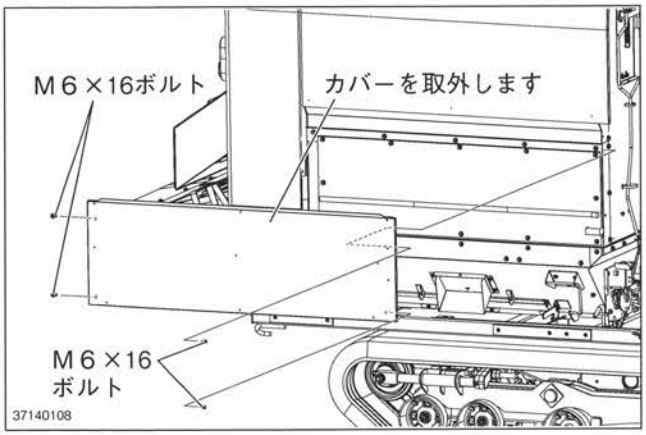


(6) ブラケットASSYおよびタイトアームASSYを(3)(4)と逆の手順で取付けてください。((3)の★印ワリピンは取付キットに同梱されているものを使用してください)

(7) スプロケット14Tを取付けてください。

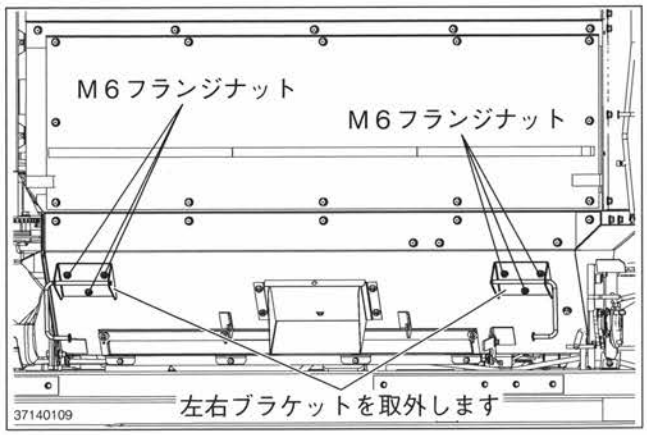


(8) カバーを取外してください。

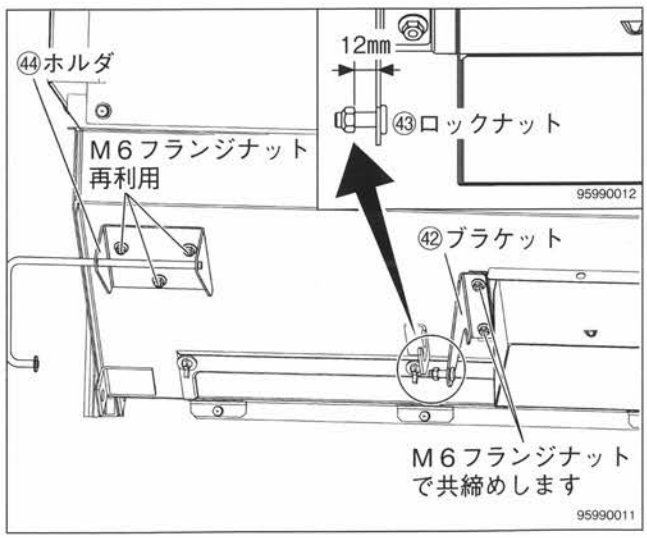


(9) グレンタンクを閉めてください。(再度開けるため駆動ベルトをかける必要はありません。)

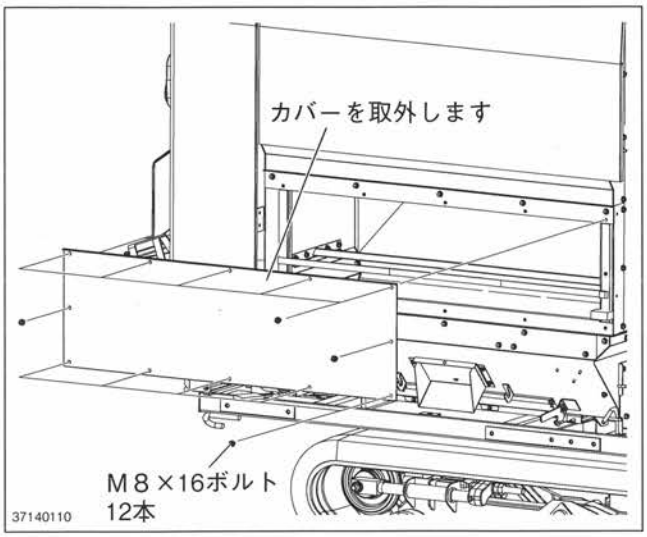
(10) タンクサイドカバー用ブラケットを取外してください。



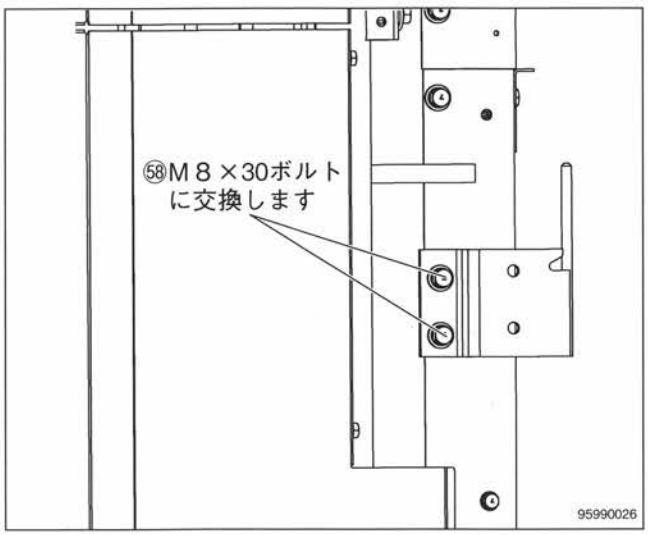
(11) キット用サイドカバー取付ブラケット，ホルダを取付けてください。



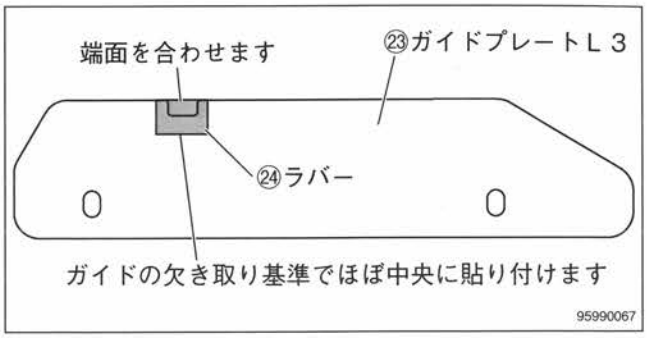
(12) カバーを取外してください。

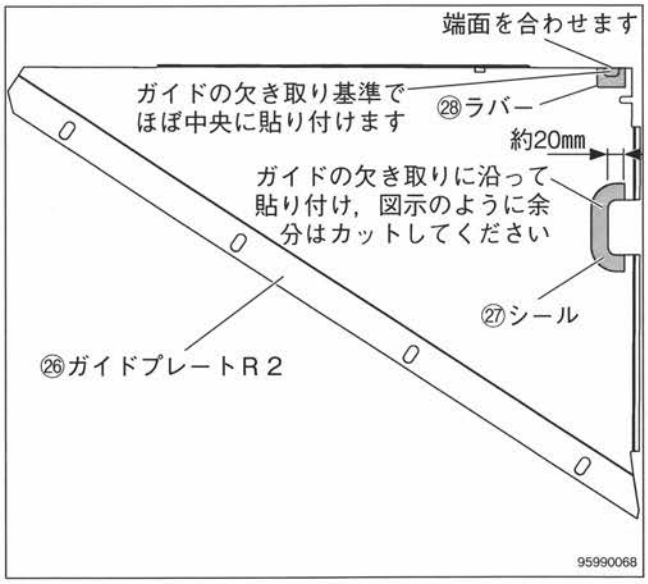


(13) タンク後カバー回動支点下側取付ボルトを交換してください。

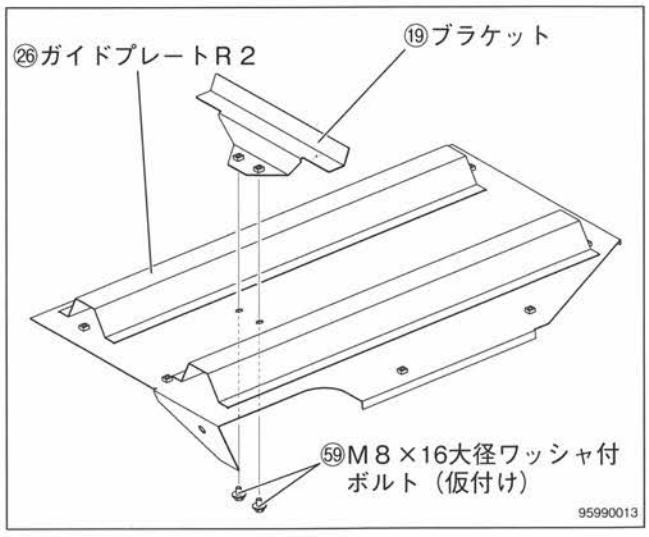


(14) ガイドプレートＬ３，ガイドプレートＲ２にシールを貼り付けてください。



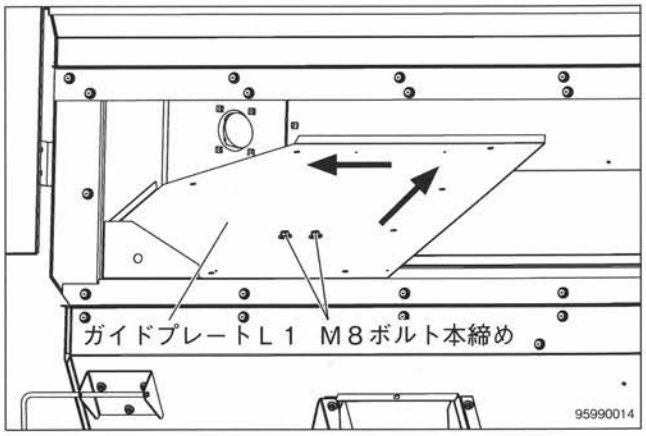


(15) ガイドプレートＲ２にブラケットを仮付けてください。

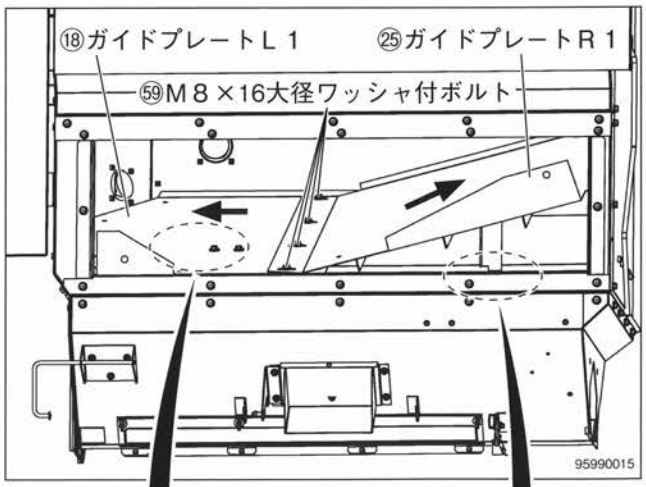


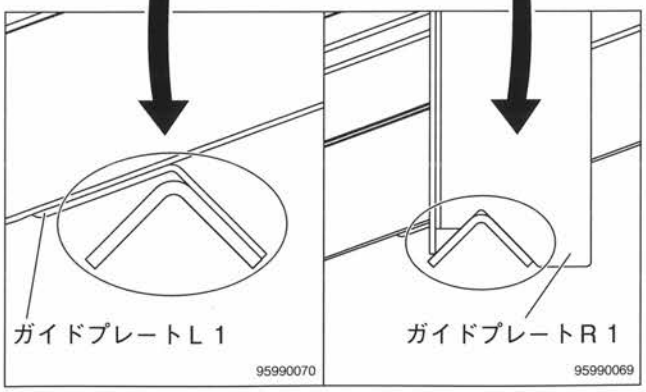
(16) ガイドプレートＬ１をタンク内に取付けてください。

矢印の方向に押付けてＭ８ボルト２本を本締めしてください。



(17) ガイドプレートＬ１，Ｒ１を取付けてください。ガイドプレートＬ１，Ｒ１それぞれ矢印の方向へタンクに押当ててボルトを締めてください。

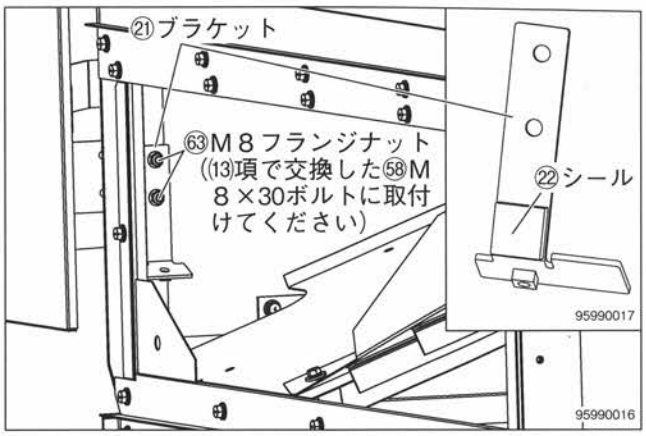




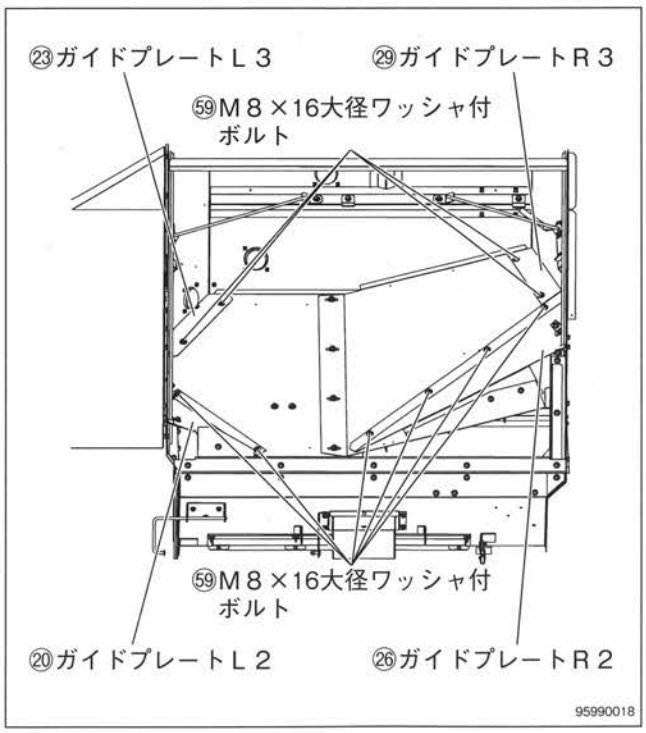
取扱いのポイント

●図示の通りガイドプレートをタンク内フレームに乗せるように取付けてください。

(18) ブラケットにシールを貼り付けて，タンクに取付けてください。

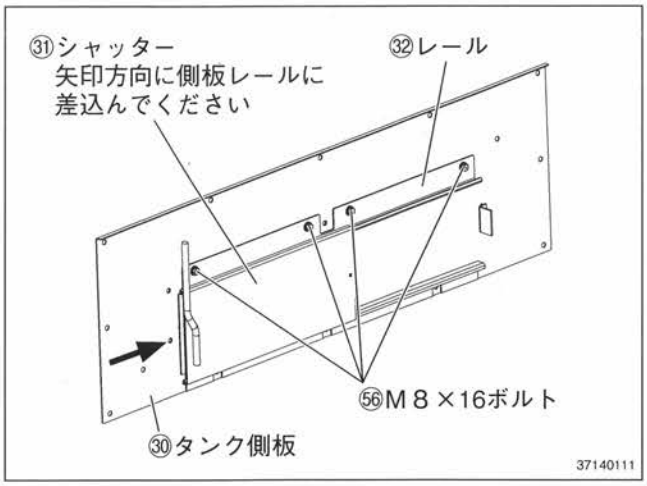


(19) ガイドプレートＬ２，Ｒ２，Ｌ３，Ｒ３を取付けてください。それぞれタンクに押付けるように取付けてください。

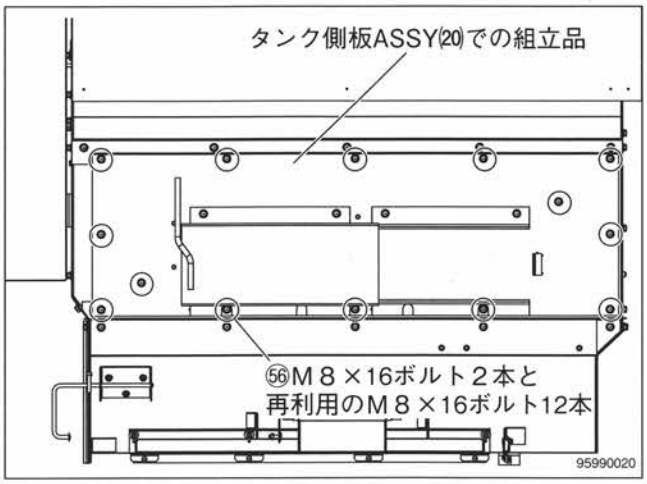


⑳　タンク側板にレールとシャッターを取付けてください。

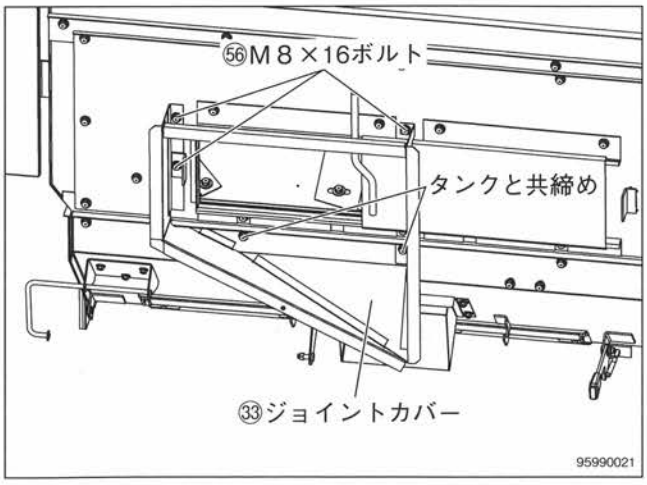
　レールはシャッターがスムーズに動くように調整して取付けてください。（レールとシャッターの摺動部に食品機械用潤滑油を塗布してください。）



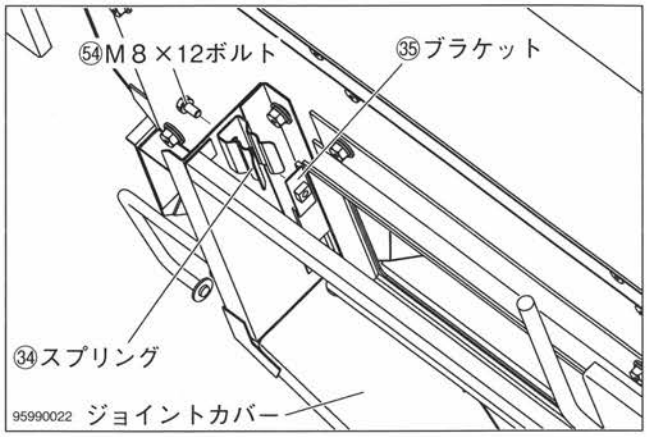
㉑　タンク側板をタンク本体に取付けてください。



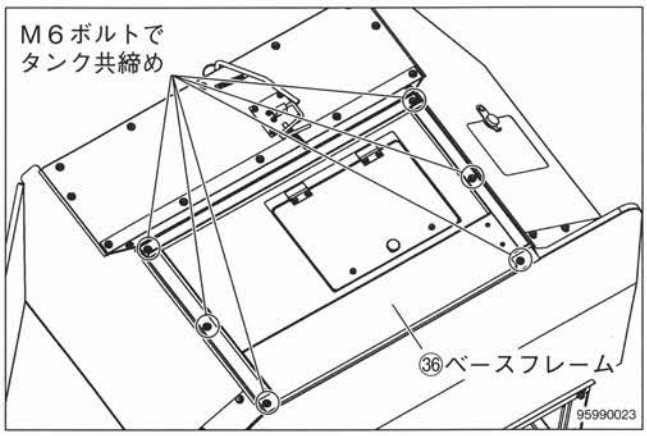
㉒　ジョイントカバーを取付けてください。



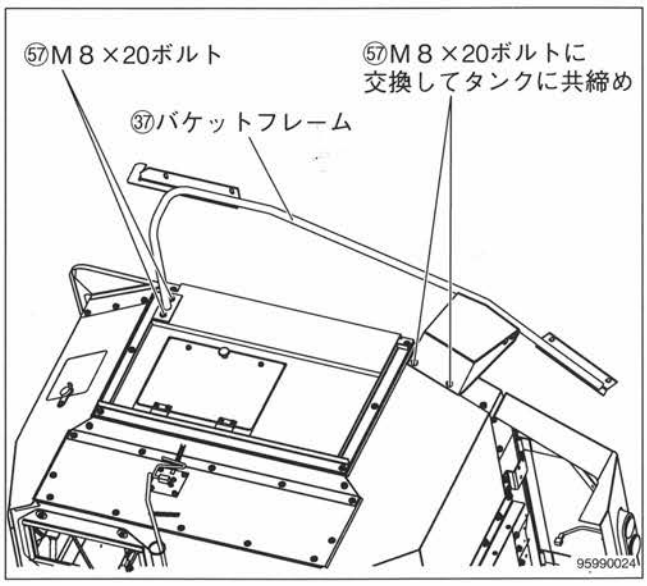
㉓　ジョイントカバーにスプリングを取付けてください。



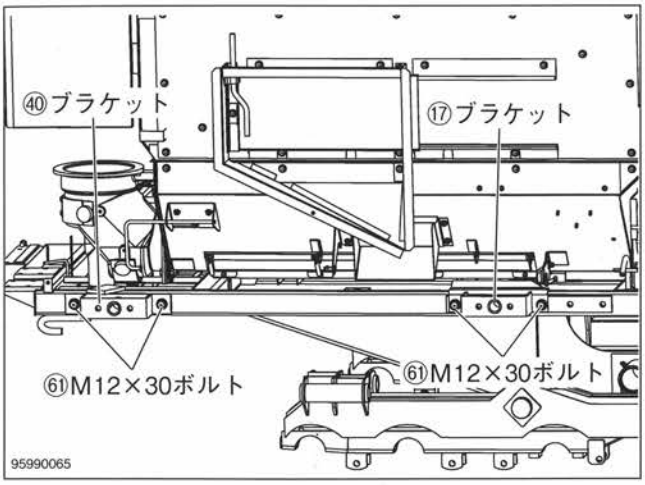
㉔　グレンタンク上面にベースフレームを取付けてください。



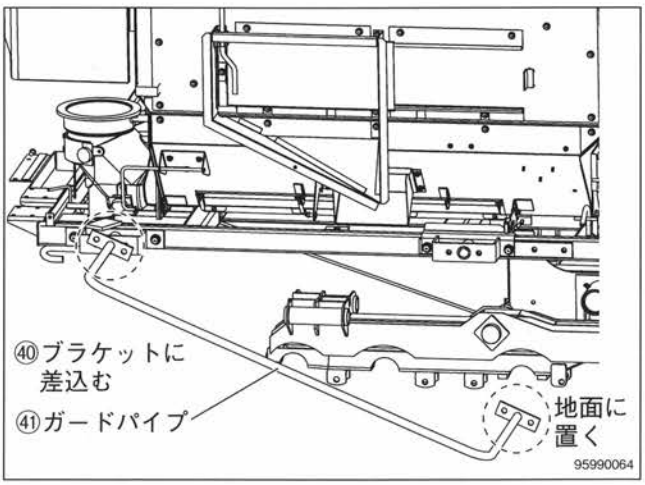
㉕　バケットフレームを取付けてください。



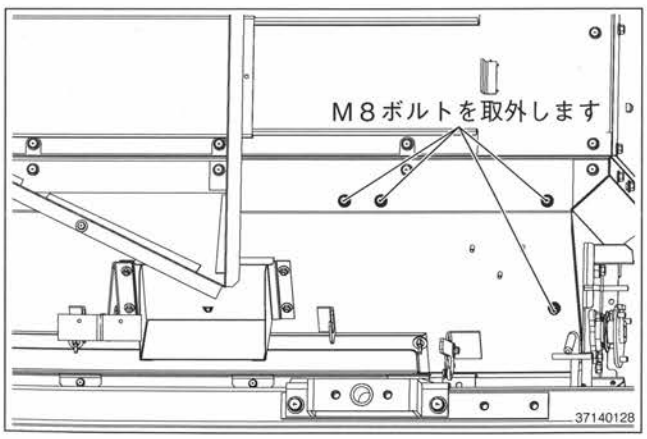
(26) 走行フレームにブラケットを取付けてください。



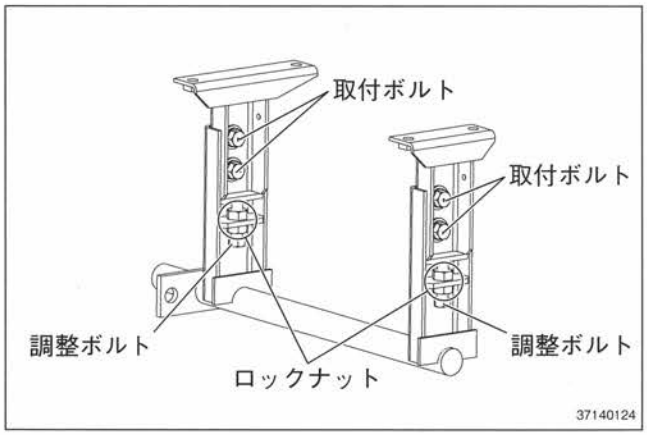
(27) ガードパイプ機械後方側をブラケットに差込んで前方側は地面に置いてください。



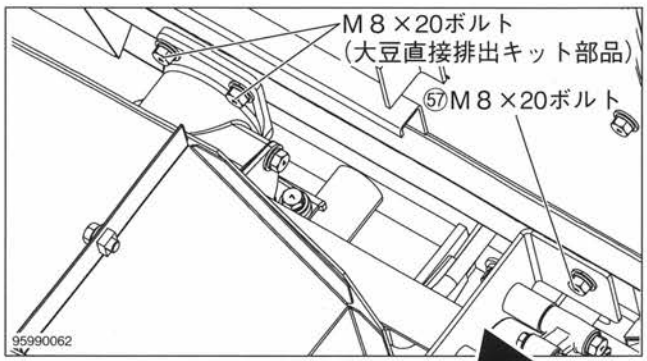
(28) グレンタンク側面のＭ８ボルトを取外してください。

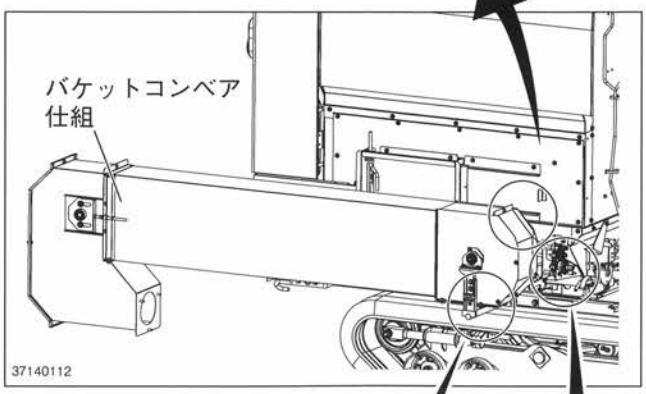


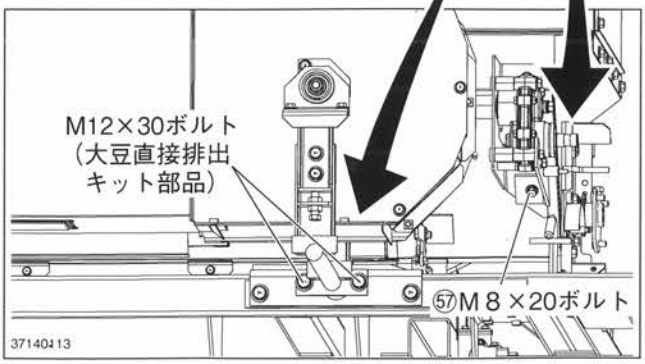
(29) バケットコンベア仕組のフレームの取付ボルト４本と調整ボルトおよびロックナット（２箇所）をゆるめます。



(30) バケットコンベア仕組を本機に取付けてください。



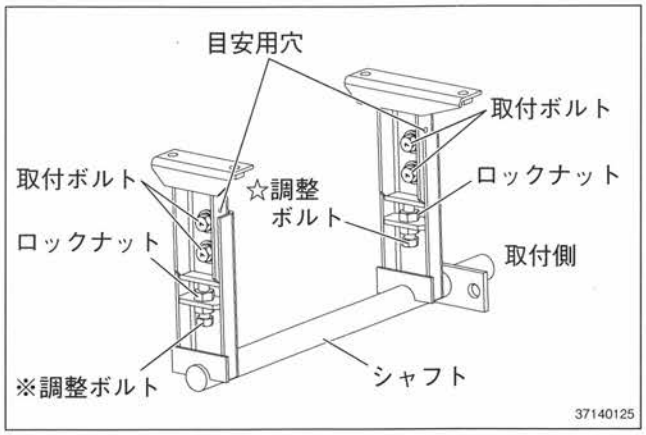


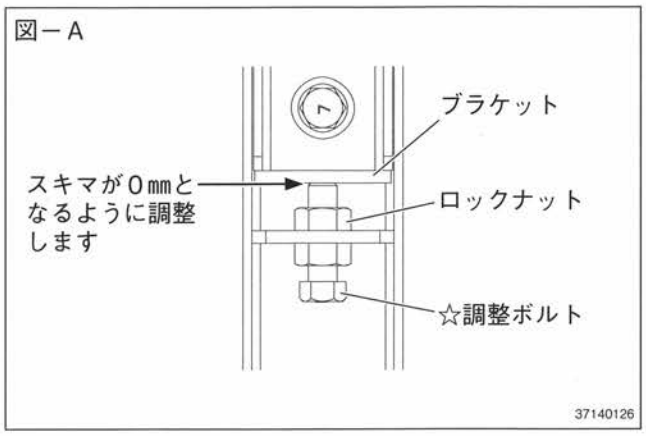


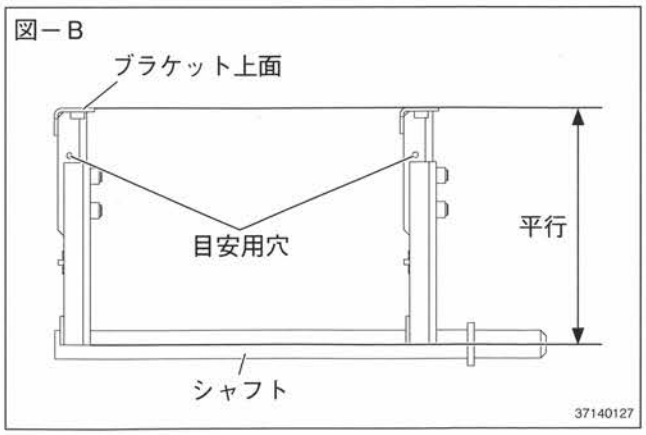
(31) 取付側の調整ボルト（☆印）で図－Aのように，調整ボルトの端面とブラケット面のスキマが0㎜となるように調整します。

スキマが0㎜になったら，ロックナットで固定します。

つぎに反対側の調整ボルト（※印）で図－Bのように，シャフトとブラケット上面が平行になるようにして調整してください。その後，取付ボルトで両サイドとも固定します。

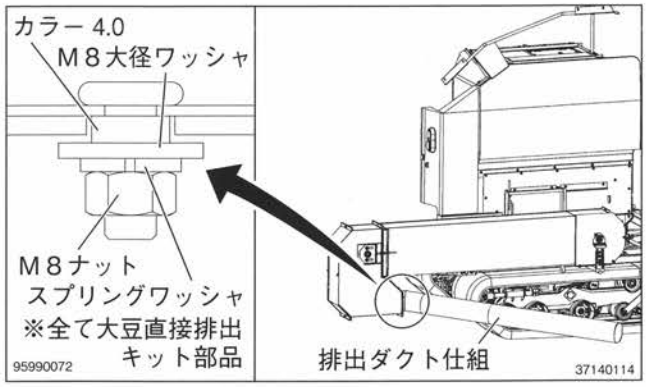




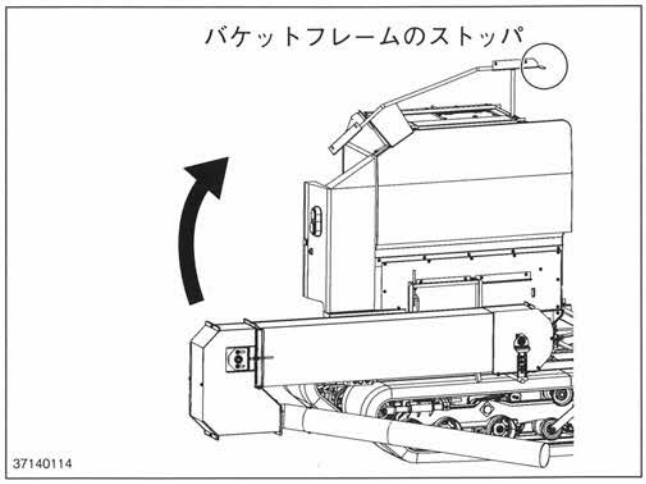


(32) バケットコンベア仕組に排出ダクト仕組を取付けてください。排出ダクトを取付け後に軽く回動することを確認してください。

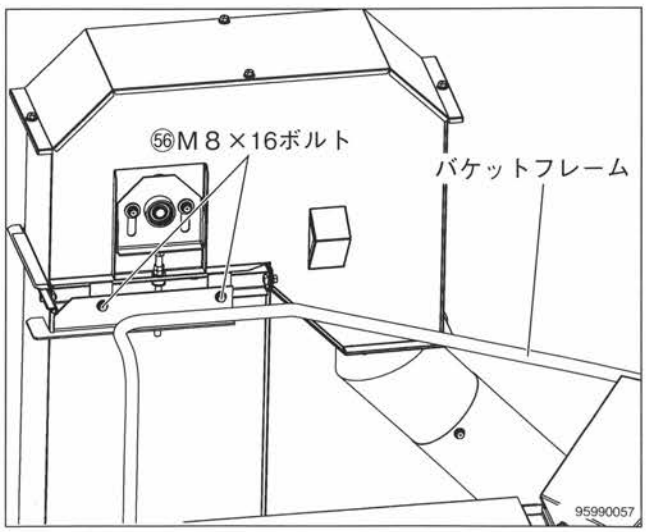
また，排出ダクト仕組の取付け方向は下図のように出口部が手前にくるように取付けてください。



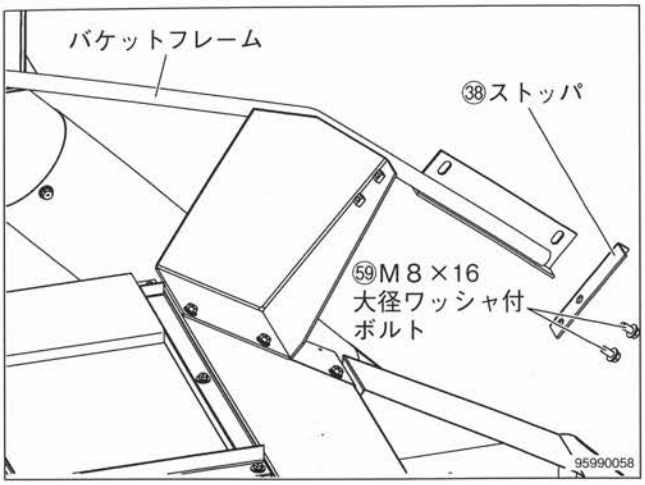
(33) バケットコンベア仕組をバケットフレームのストッパに当たるまで回動してください。



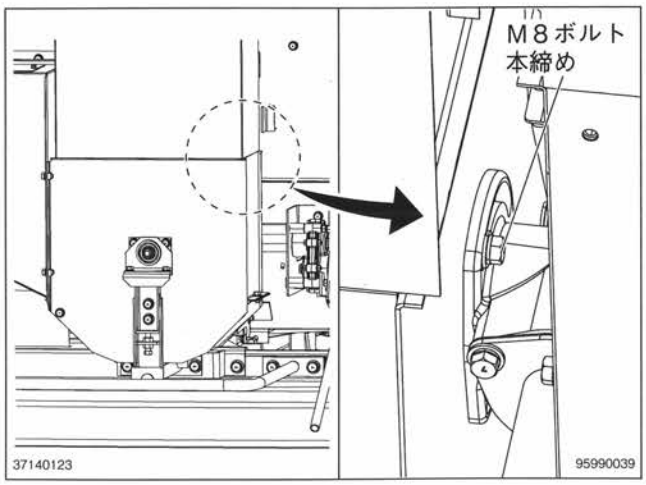
(34) バケットコンベア仕組とバケットフレームを固定してください。



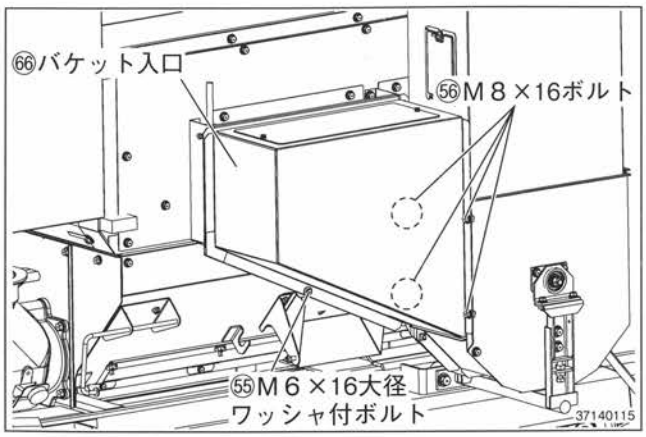
(35) バケットフレームにストッパを取付けてください。



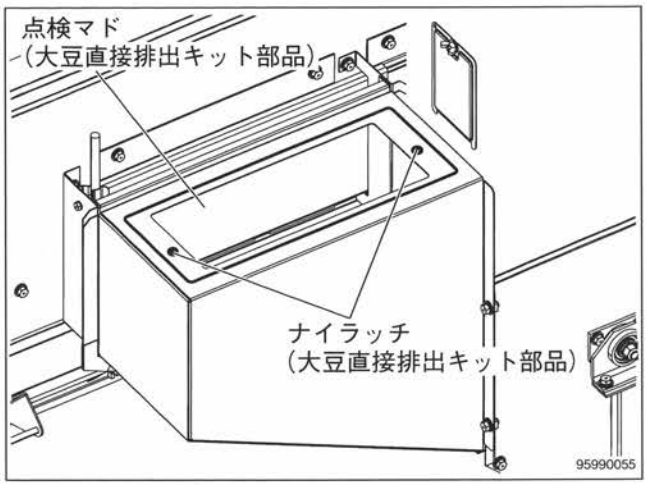
(36) バケットコンベア仕組裏側のケース止めＭ８ボルトを本締めしてください。



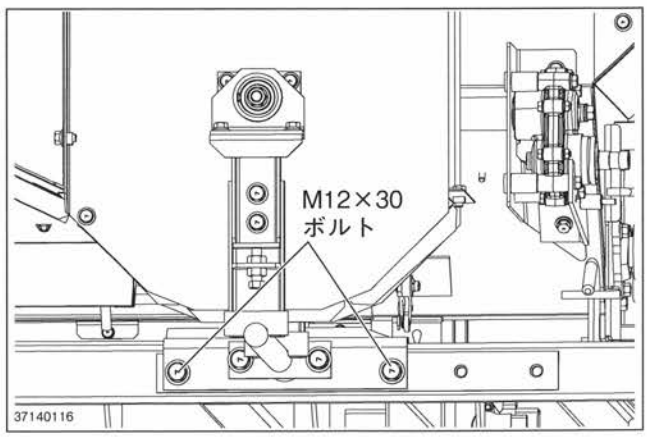
(37) バケット入口を取付けてください。



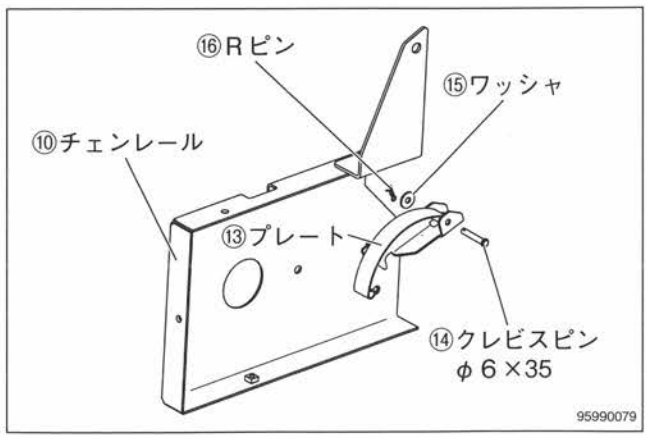
(38) バケット入口に点検マドを取付けてください。



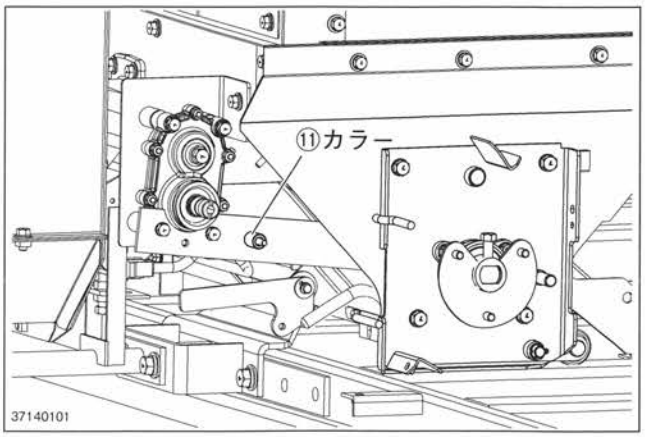
(39) M12×30ボルトを取外して，グレンタンクを回動してください。(**４．キット装着状態でのタンクオープン方法** 17ページを参照してください。)

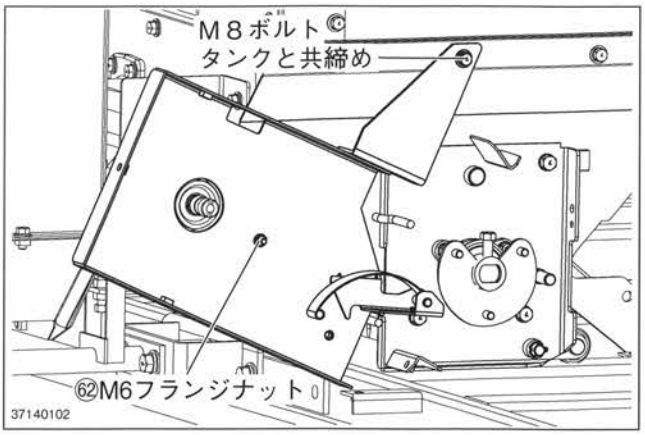


(40) チェンレールにプレートを取付けてください。

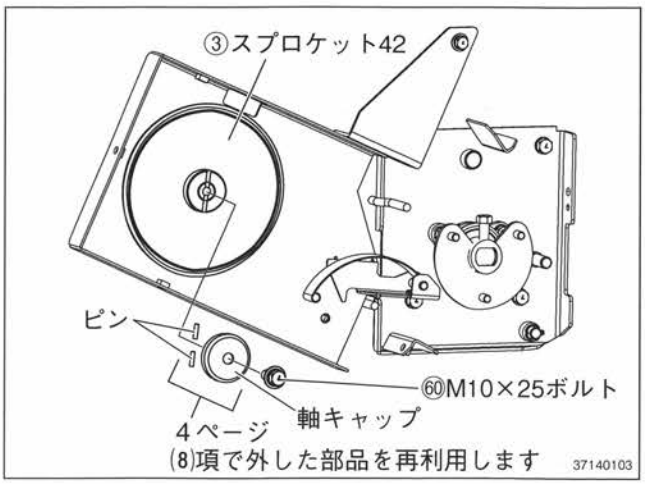


(41) チェンレールを取付けてください。

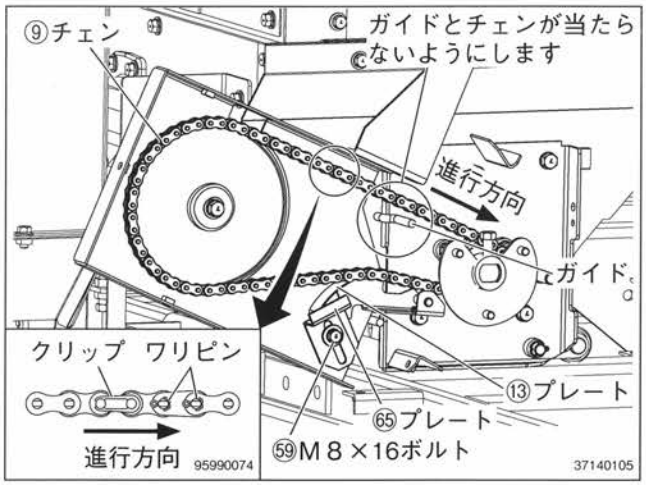




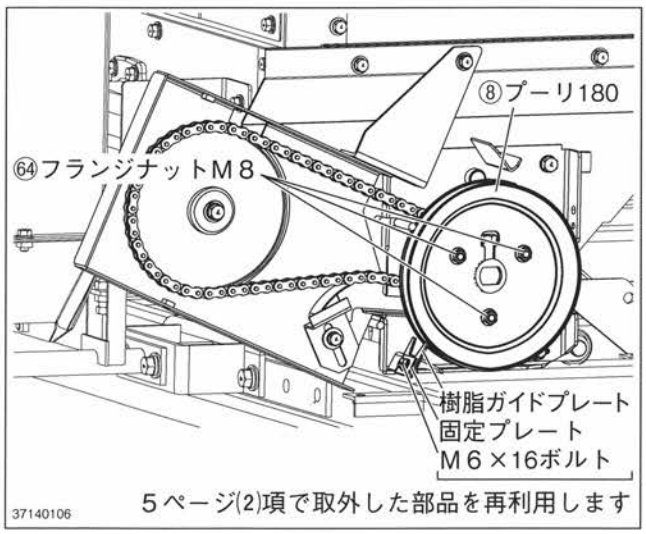
(42) ③スプロケット42を取付けてください。



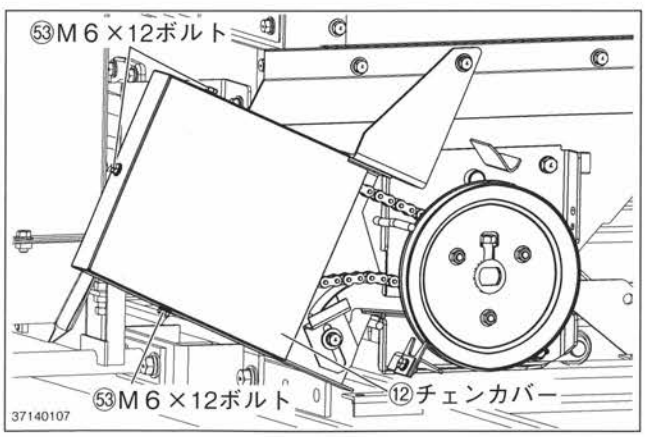
(43) ⑨チェンを取付けてください。(クリップとワリピンの方向は図示の通りに取付けてください。)
65プレートを59ボルトで取付けて，⑬プレートで⑨チェンを張ってください。
(ガイドとチェンが当たっていないことを確認してください。)



(44) プーリ180および樹脂ガイドプレートを取付けてください。

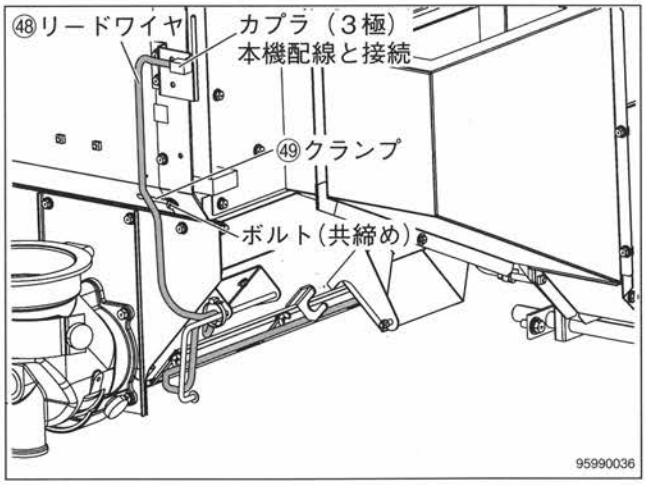


(45) チェンカバーを取付けてください。



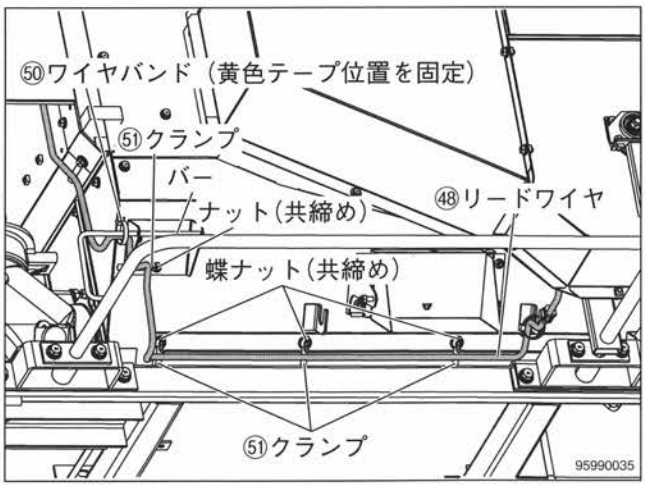
(46) タンク後のカバーを開き，本機配線にテープで固定してあるカプラ（３極）と㊽リードワイヤを接続してください。

(47) タンク側のボルトで㊾クランプを取付け，㊽リードワイヤを固定し配索してください。



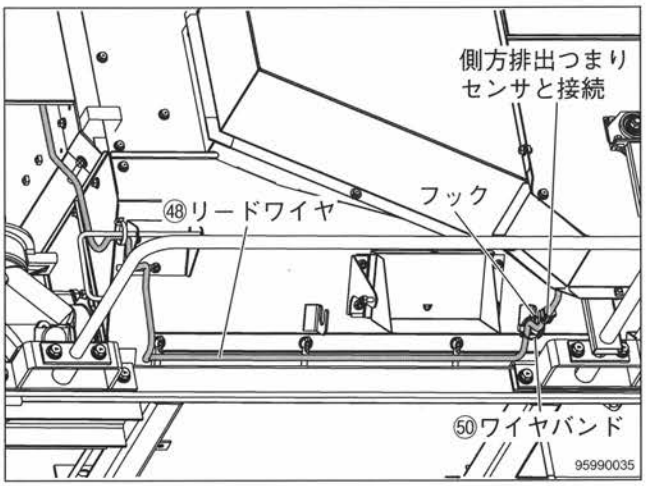
(48) ㊽リードワイヤの黄色テープ位置をバーに合わせ，㊿ワイヤバンドで結束してください。

(49) ホルダ，およびカバーに使用しているナットで(51)クランプを取付け，㊽リードワイヤを固定し，配索してください。



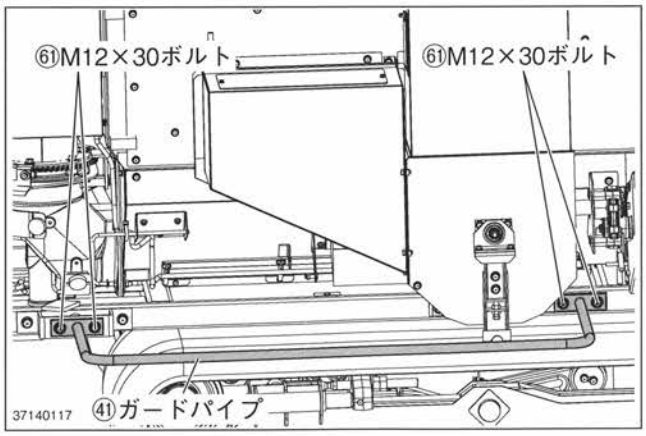
(50) ㊽リードワイヤをフックの側面に，㊿ワイヤバンドで結束してください。

(51) ㊽リードワイヤを側方排出つまりセンサと接続してください。

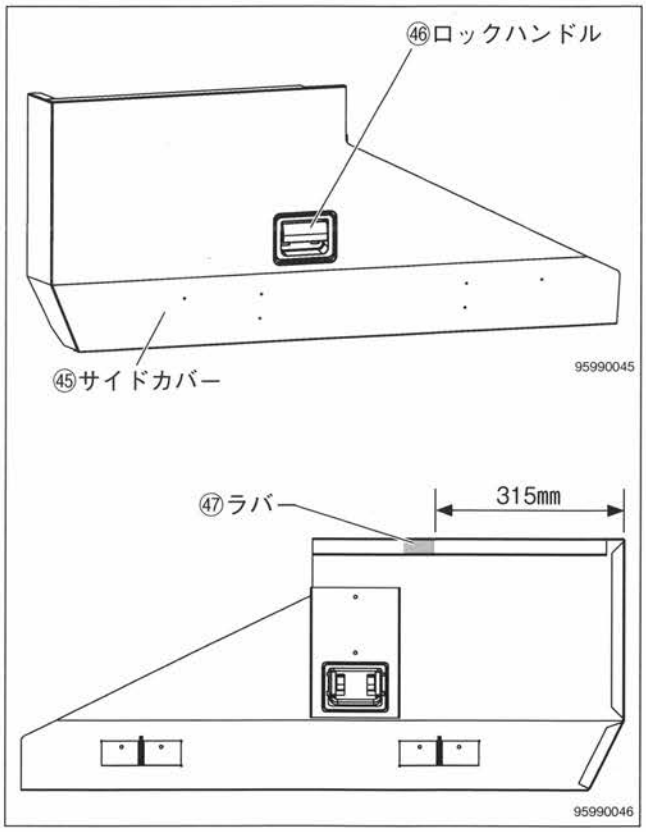


(52) グレンタンクを閉じてください。(17ページの **４．キット装着状態でのタンクオープン方法** と逆の手順)

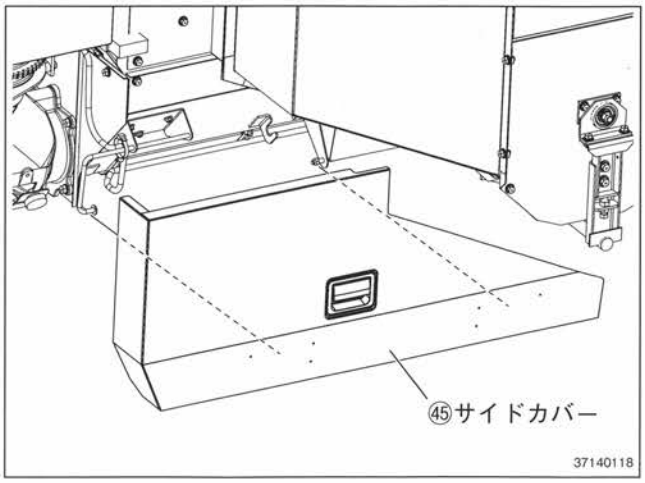
(53) ガードパイプを取付けてください。



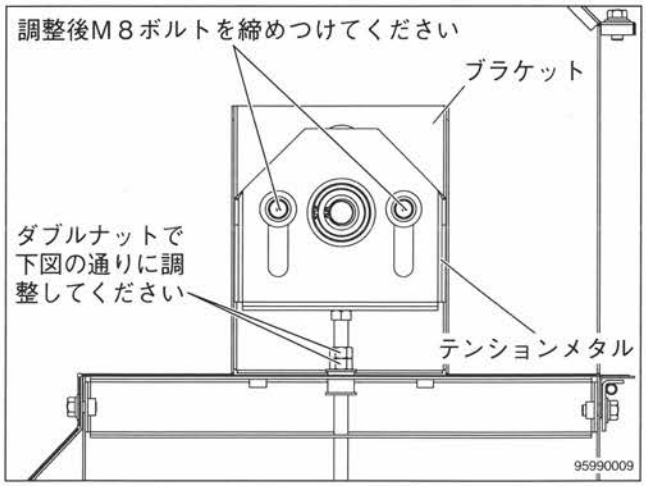
(54) サイドカバーにラバーとロックハンドルを取付けてください。

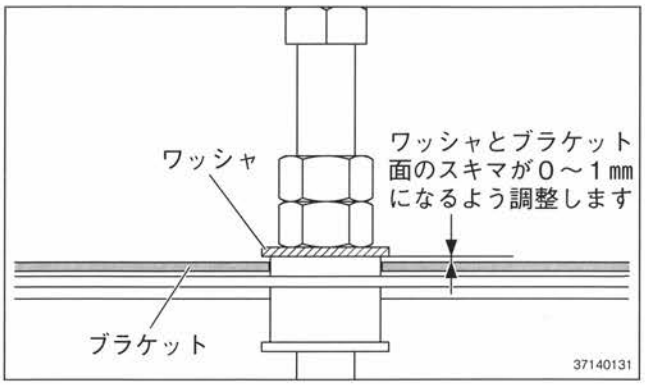


(55) サイドカバーを本機に取付けてください。



(56) バケットコンベアチェンのテンションを張ってください。(両側)



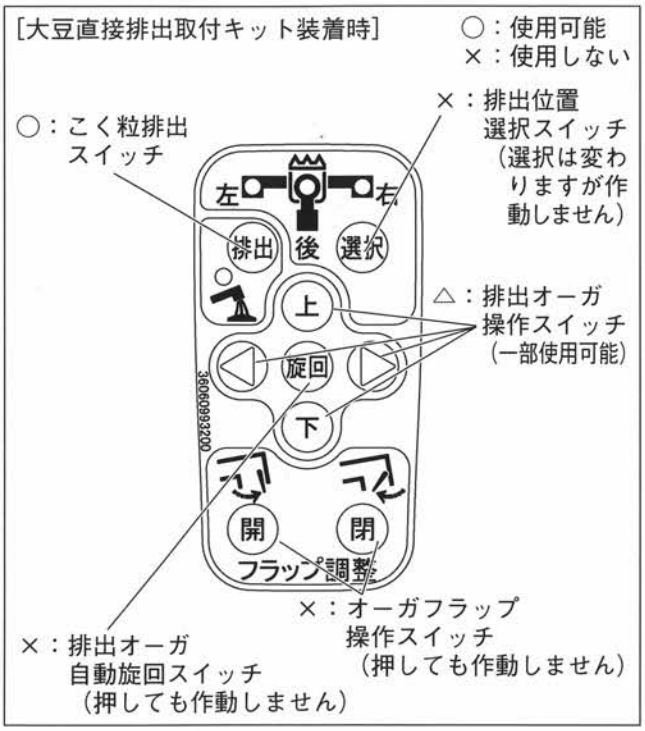


3. 使いかた

(1) オーガ操作リモコン

「排出作業のしかた」については，本機取扱説明書を参照してください。

なお，大豆直接排出取付キットを装着時は，一部オーガ操作リモコンが作動しなくなりますので注意してください。

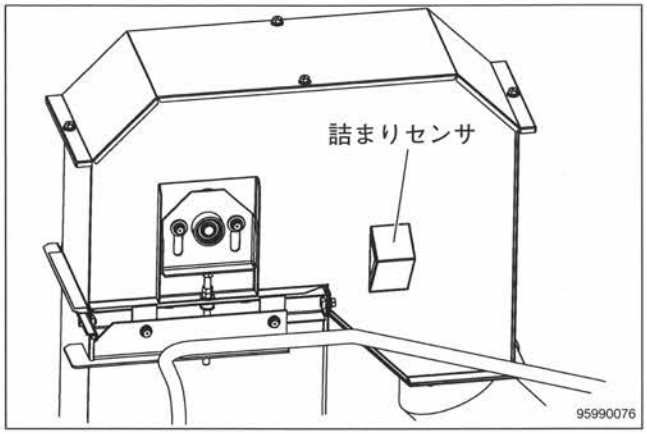


取扱いのポイント

- **排出オーガ操作スイッチはオーガレストセット位置の変更にのみ使用できます。（「オーガレストのセット」については本機取扱説明書を参照してください）**
- **排出オーガ操作スイッチを使用する際は，バケットコンベアに排出オーガが接触しないよう注意してください。**

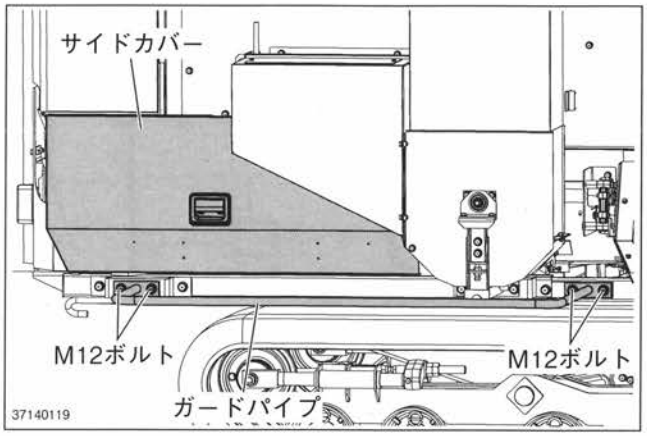
(2) 詰まり警報

こく粒排出中に詰まりセンサが作動すると警報音が鳴り，こく粒排出ランプは点滅し，こく粒排出クラッチが切れ，排出が停止します。

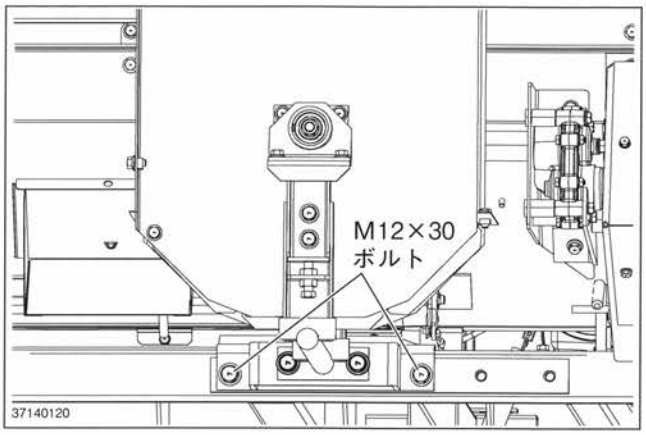


4. キット装着状態でのタンクオープン方法

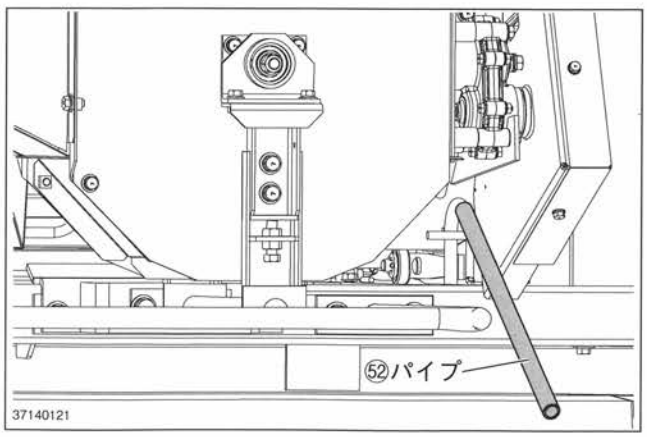
(1) サイドカバーとガードパイプを取外してください。



(2) グレンタンクを回動してください。(下図のM12×30ボルトを取外してオープンしてください。)



(3) 付属品の㊷パイプをレバーに差込んでください。

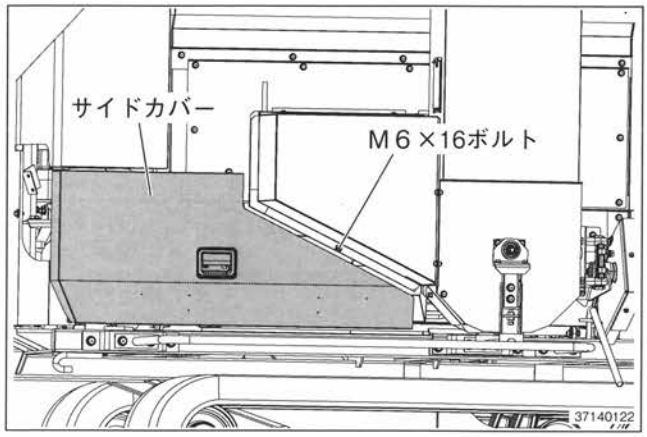


取扱いのポイント

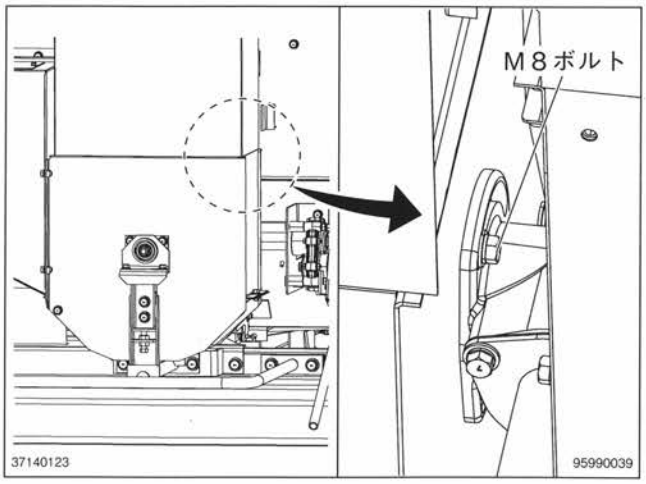
- **本機取扱説明書の通りにグレンタンクを回動してください。**

5. バケットケース倒しかた

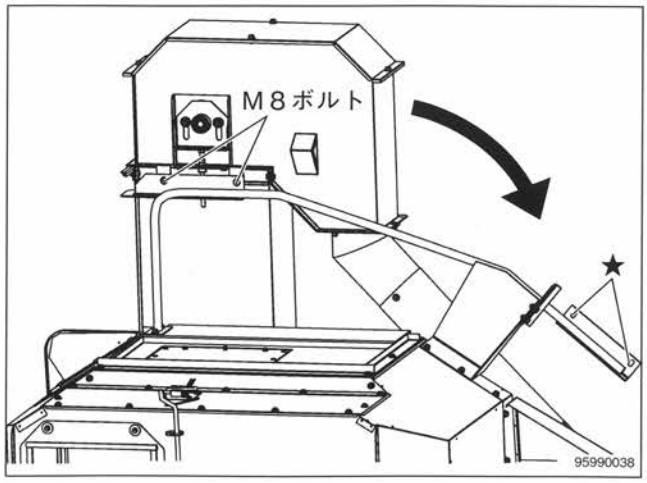
(1) サイドカバーとバケット入口下側のM6×16ボルトを取外してください。



(2) ケース取付ボルト（M8）をゆるめてください。



(3) M8ボルトを取外しゆっくりとバケットケースを矢印方向に倒し★穴部で固定してください。



(4) ケース取付M8ボルト（(2)でゆるめたもの）を締付けてください。

6. バケットコンベアチェンの張りの点検，調整のしかた

●点検のしかた

昇降機上部のワッシャとブラケットのスキマが 0～1㎜ であることを確認してください。

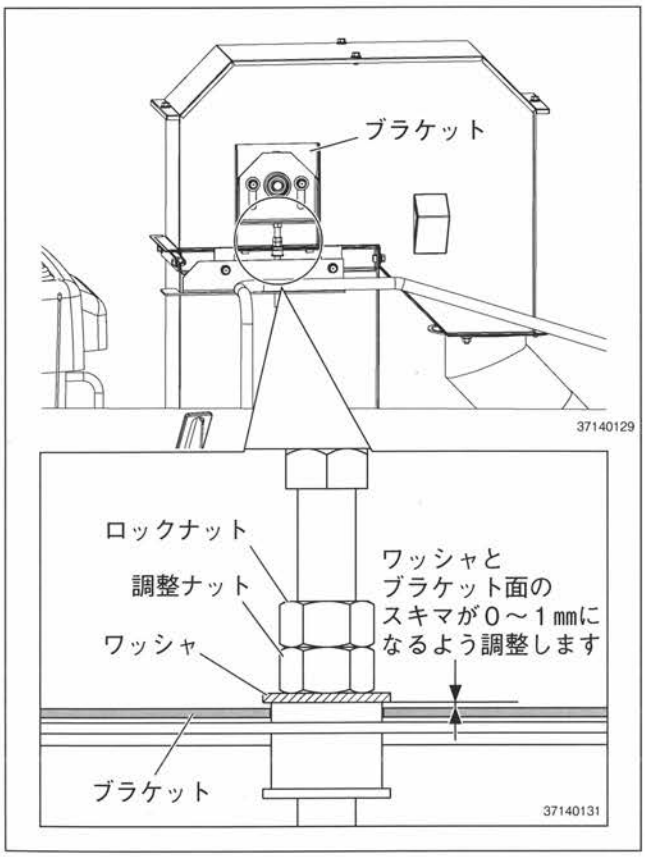
調整のしかた

① ロックナットをゆるめてください。

② 調整ナットを左右交互に回して，チェンを引っ張ってください。

③ ワッシャとブラケットのスキマが 0～1㎜ になるように調整してください。

④ 調整が完了したら，ロックナットを締付けて固定してください。



MEMO

No.012007-37149599000